

相模原市協働事業提案制度

相模原市さくらさくプロジェクト推進事業

事業報告書

平成29年度

相模原市さくらさくプロジェクト推進協議会

平成29年度の相模原市さくらさくプロジェクト推進協議会に関する事業報告は次のとおりです。

1 さくら植樹事業

(1) 桜の植樹

桜名所を仲立ちとして人々が集う場所を増やす絆づくりや環境保全活動を目的として、次の桜の寄贈を行い樹名板を設置しました。

<実施状況>

事業名		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
桜の植樹	計画												○
	実施											○	○

<実施の詳細>

ア 場所：峰山霊園

樹種（本数）：大漁桜（2本）、越の彼岸（2本）

イ 場所：消防局下溝訓練場

樹種（本数）：舞姫（1本）

ウ 場所：相模女子大

樹種（本数）：神代曙（10本）、大漁桜（20本）、一葉（30本）、
紅華（20本）

※ 植替え 以前植樹した桜の生育状況により実施

場所：麻溝公園

樹種（本数）：神代曙（3本）

(2) 桜の維持管理

ア 桜の保全活動の一環として桜守養成講座時に病虫害予防を行いました。

実施日	作業場所	処置内容	処置本数
6月17日	淵野辺公園	スカシバコンの設置	10本

イ 発足した桜守団体（後述）により、小山公園等の桜の保全活動を実施しました。

実施日	作業場所	主な活動内容	参加人数
6月3日	小山公園	状況観察	14人
6月17日	小山公園	計測等調査	13人
7月15日	けやき会館	概況図等作成	8人
7月29日	小山公園	スカシバコン設置（50本）	11人
8月26日	小山公園	樹木カルテ作成	11人
9月16日	小山公園	除草	6人
11月18日	小山公園	支障枝の剪定	11人
12月16日	小山公園	生育状況の確認	11人
1月20日	小山公園	軽易な剪定	11人
2月10日	峰山霊園他	植樹	11人
3月17日	小山公園	軽易な剪定	7人
3月30日	相模女子大	桜植樹事前準備	8人
3月31日	相模女子大	桜植樹	8人

2 桜守育成事業

桜の景観を持続的に創造するために一般の方を対象として桜の維持管理等について基本的な事柄を座学と実地で学ぶ「桜守養成講座」全7回と「桜守養成講座実践編」全7回の合計14回を開催しました。

(1) 実施状況

事業名		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
桜守養成講座	計画		○	○	○			○		○		○	
	実施		○	○	○			○		○		○	○
桜守養成講座実践編 (前年度受講生対象)	計画		○	○	○			○		○		○	
	実施		○	○	○			○		○		○	○

(2) 実施の詳細

開催日	開催場所	講師	テーマ	合計参加人数
5月20日	銀河アリーナ 会議室及び 淵野辺公園	日本花の会 西山正大氏	<桜守養成講座> 桜守活動紹介、 桜の基礎知識、 桜の観察 <桜守養成講座 実践編> 植栽図の作成方法	47人
6月17日	銀河アリーナ 会議室及び 淵野辺公園	日本花の会 西山正大氏	<桜守養成講座> 桜の病虫害、日本人と桜、 病虫害対策、 スカシバコンの設置 <桜守養成講座 実践編> 病虫害対策、 スカシバコンの設置	42人
7月29日	銀河アリーナ 会議室及び 淵野辺公園	日本花の会 西山正大氏	<桜守養成講座> 桜の特性、生育環境、 都市の生育環境 <桜守養成講座 実践編> 植栽図の作成2、 病虫害確認	46人
10月14日	銀河アリーナ 会議室及び 淵野辺公園	日本花の会 西山正大氏	<桜守養成講座> 簡易的な秋の健康診断、 健康診断 <桜守養成講座 実践編> 生育状況確認	33人
12月16日	銀河アリーナ 会議室及び 淵野辺公園	日本花の会 西山正大氏	<桜守養成講座> 保全、保護作業、 施肥 <桜守養成講座 実践編> 施肥	37人
2月10日	銀河アリーナ 会議室及び 淵野辺公園	日本花の会 西山正大氏	<桜守養成講座> 保全、保護作業、 軽微な剪定 <桜守養成講座 実践編> 剪定作業	34人
3月17日	銀河アリーナ 会議室及び 淵野辺公園	日本花の会 西山正大氏	<桜守養成講座> 観察のポイント、 花数調査 <桜守養成講座 実践編> 桜の観察	41人

(3) アンケート結果

桜守養成講座受講生に対し、アンケートを年間 3 回実施し、桜守養成講座の満足度と習熟度を測りました。結果は次のとおりです。

講座の内容は期待通りでしたか？

アンケート実施日	期待以上だった	期待どおりだった	期待どおりではなかった	期待外れだった
6/17	5	21	1	0
10/14	4	17	0	0
2/10	7	16	1	0

桜について現時点でどれくらいご自身では理解していると思いますか。

ア 維持管理方法について

アンケート実施日	80%以上	75%	50%	25%	20%以下	記入なし
10/14	0	7	9	3	4	1
2/10	4	9	9	1	0	0

イ 桜の品種について

アンケート実施日	80%以上	75%	50%	25%	20%以下	記入なし
10/14	1	7	6	7	3	0
2/10	8	6	4	4	0	1

ウ 植樹について

アンケート実施日	80%以上	75%	50%	25%	20%以下	記入なし
10/14	0	5	8	6	3	1
2/10	3	7	7	2	2	0

この結果から、講座の内容は期待どおりもしくは期待以上となっており、桜守養成講座が進むにつれ理解度が上がってきているため、桜守養成講座開催の効果があったことがわかる。

(4) 桜守団体の立ち上げについて

桜守養成講座修了者を対象に、当協議会の内部組織として次のとおり桜守団体を立ち上げました。

[名称] さがみはら桜守の会

[発会日] 平成 29 年 5 月 20 日 (土)

[会員数] 20 名 (平成 27 年度桜守養成講座修了者、平成 28 年度実践編受講者)

[活動内容] 桜の調査 (樹勢、植栽図の作成)、軽易な保全他

3 さくら観光プロムナード事業

観光・産業振興を目的として、さくらマップに掲載されている桜の名所を巡るプロムナード（散歩道）を近隣の地元店舗の紹介とともにホームページを通して新たに1コース公開しました。

(1) 実施状況

事業名		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
散策路の公開	計画											○	
	実施											○	

(2) 実施の詳細

ア 大島キャンプ場コース

(移動距離：約4km、所用時間：約2時間30分)

(ア) 桜の名所

大島キャンプ場

相模川自然の村公園さくらの里

(イ) 近隣の紹介店舗、観光名所

川魚料理やまもと

相模川清流の里

古民家園

川尻石器時代遺跡

4 さくらカフェ事業

市民の誰もが気軽に参加できるオープンカフェ形式で桜の専門家を招きトークカフェを2回開催しました。

(1) 実施状況

事業名		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
さくらカフェの開講	計画										○		○
	実施										○		○

(2) 実施の詳細

講師	テーマ	開催日	開催場所	参加人数
尾崎行雄を全国に発信する会 大橋孝雄氏	尾崎行雄（号堂）と桜	1月20日	ユニコムプラ	43人
伊那市高遠城址公園桜守 稲辺謙次郎氏	桜守の役割	3月3日	ザさがみはら	58人

※参加人数には関係者を含めています。

(3) アンケート結果

さくらカフェ開催時に実施したアンケート結果は、次のとおりです。

※一部抜粋記載

ア さくらカフェについて

さくらカフェの雰囲気については「良い」という意見が約92%、また満足度については約97%の人が「良い」という回答をいただきました。ご意見として、「モニターが見えづらかった」「オープン形式の会場が落ち着かなかった」などをいただいております、今後改善します。

イ 参加者層について

今年度の参加者の性別は男性が約58%を占める結果となり（昨年度80%）、桜に対する女性の関心度の向上がみてとれました。また、年齢層は60代以上の方が約89%という結果となり、桜に関してこの参加者層の方々の興味を惹いていることがわかりました。

ウ 相模原の桜おすすめスポットについて

桜おすすめスポットについては、2回のアンケートで次の意見をいただいております、市内の様々な場所を記入いただきました。まだ当協議会がご紹介していないスポットについては今後検討します。

相模原の桜おすすめスポットについて

上溝小学校 校内	市役所近辺×2
東芝林間病院×2	相模女子大学の百年桜
女子美術大学 グラウンド	横山公園
鶴野森団地内	少年院の普賢象
青柳寺のしだれ桜	こどもの国

5 情報発信事業

(1) 活動の情報発信

当協議会のHPにフェイスブックをリンクする形で、当協議会の活動を発信しました。また、桜守団体のフェイスブックも開設し、都度活動状況を発信しました。

<実施状況>

事業名		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
当協議会の情報 発信	計画	随 時											
	実施	○	○	○	○			○		○	○	○	○
桜守団体の情報 発信	計画												
	実施	○	○	○	○			○		○	○	○	○

(2) プロジェクトのPR

ア 各種イベントの参加

市内で開催された各種イベントに出展し、プロジェクトのPR活動を行いました。

日付	イベント名	参加内容
4月1日 2日	相模原市民桜まつり	各構成団体の出展ブースにて桜マップの配布（約12,000部）とのぼり旗の掲示等、プロジェクトのPRを行いました。

イ 桜マップの配架

桜マップ日本語第3版（1万2千部）を構成団体の各運営施設等への配架及びさくらカフェ等のイベント時に配布しました。

(ア) 配布場所及び部数

平成30年2月に桜マップ日本語第3版（1万5千部）、英語第1版（2千部）を増刷・発行し次の各所へ配布しました。

平成30年度相模原市民桜祭り（8千部 ※予定）、相模原市内各公共施設（2千部、1施設20部×100施設 ※予定）、国際交流ラウンジ（英語版50部）、相模原市役所本庁舎ロビー（日本語版1400部、英語200部）、東京ビックサイト（日本語版500部、英語300部）、OP ウェルカムツアー（日本語版50部、日本語50部）、高尾山（日本語版500部、英語版500部）、広域連携モニターツアー（日本語版50部、英語版150部）、東京シティアイ（日本語版100部、英語版100部）、キャンプ座間（英語版20部）その他、講習会・さくらカフェなど各種イベントなどで配布。

ウ ホームページの運営

平成28年度から新たに当協議会における収支決算書・予算書・事業計画書・事業報告書の各PDFデータを公開しています。

なお、平成27年4月から平成30年3月までのホームページのページビュー数は約38,000件となっています。

6 協働事業提案制度事業に係る事業報告

シティセールス・親善交流課と協働して進めている本事業について、事業報告会が実施され、これまでの当プロジェクトの取組み内容及び成果、次年度以降の活動に係る考え方を報告しました。

7 その他

(1) 会議の実施

推進協議会3回、作業部会9回、計12回開催しました。

(2) 他団体との連携等について

他団体との相互交流を目的とし、次の連携を行いました。

ア 相模原市商業観光課との連携

相模原市のシティセールスの重点戦略のひとつでもある“桜”をテーマにした「さがみはら桜デジタルスタンプラリー」に事業協力しました。

[日 時] 平成30年3月27日(火)～4月10日(火)

[備 考] 当プロジェクト作成のさくらマップからスタンプパネル設置場所を選定。またフェイスブック、ホームページ等でスタンプラリーの実施を周知。

(3) エフエムさがみへの出演

エフエムさがみの番組「大好き！中央区」に当協議会の古矢会長が出演し、相模原市の桜の魅力や当協議会の活動内容についてPRしました。

[収録日時] 平成30年3月15日(木)

[放送日時] 平成30年3月22日(木) 午後7時～

(再放送) 平成30年3月27日(火)

(4) 「さくら功労者」としての表彰

当協議会が桜の植栽、愛護、その他桜の振興事業に関し、顕著な功績があったと認められ、(公財)日本さくらの会に表彰されることとなりました。

[表彰式日程] 平成30年4月11日(水)

[表彰場所] 憲政記念館(東京都千代田区永田町1-1-1)

[時間] 11時～